

特定工場における生産施設の面積

※小数点以下は切り捨てること

生産施設の名称	施設番号	面積 (㎡)		増減面積 (㎡)
		変更前	変更後	
第 1 製造工場	セー 1	1, 0 0 0	1, 5 0 0	+ 5 0 0
(機械プレス工場)	(セー 1 - 1)	(6 0 0)	(9 0 0)	(+ 3 0 0)
(")	(セー 1 - 2)	(4 0 0)	(6 0 0)	(+ 2 0 0)
第 2 製造工場	セー 2	1, 0 0 0	5 0 0	△ 5 0 0
第 3 製造工場	セー 3	1, 0 0 0	1, 5 0 0	△ 5 0 0 + 1, 0 0 0
組立工場	セー 4	1, 0 0 0	変更なし	
ボイラー室	セー 5	1 0 0	"	
航空機部品工場	セー 6	なし	1, 5 0 0	+ 1, 5 0 0
<div>1. 生産工程が工場建屋単位で独立している機械工場などの場合は、それぞれの工場建屋を一つの単位として取扱う。 2. 生産施設単位に含まれる主要施設はセー 1 - 1、セー 1 - 2 といった枝番号を付し、その面積を () 内に記載すること</div>				
生産施設の面積の合計		4, 1 0 0	6, 1 0 0	△ 1, 0 0 0 + 3, 0 0 0

セー 1 - 1 とセー 1 - 2 とは別棟の建屋であるが、仕訳上 1 単位の製造工場又は製造工程とみる

既存の生産施設に新たな生産施設を 5 0 0 ㎡増設する場合

1, 0 0 0 ㎡の既存の生産施設を 5 0 0 ㎡廃棄する場合

1, 0 0 0 ㎡の生産施設を 5 0 0 ㎡スクラップするとともに同一単位の生産施設を 1, 0 0 0 ㎡ビルドする場合

新たな生産施設を 1, 5 0 0 ㎡増設する場合

増減は、それぞれ延面積で表すこと

今回の届出で変更がない場合は記載を省略して差し支えない

セー 4、セー 5 の記載を省略した場合も合計欄には含める

(注) 法第 8 条第 1 項 (変更) の届出で、今回、生産施設面積の変更がない場合は、この様式の提出は要しない。

※ 2以上の業種に属する特定工場は次の「特定工場の業種別生産施設面積一覧表」を添付すること。

特定工場の業種別生産施設面積一覧表

生産施設の名称	施設番号	生産施設の面積 (㎡) (今回の変更面積)	製造製品名	業種の分類 (分類番号)	敷地面積に対する 生産施設の割合	既存の生産施設用 敷地計算係数
第1 製造工場	セ ― 1	1, 5 0 0 (+ 5 0 0)	燃料コック	自動車部分品・付属品製造業 (3 1 1 3)	6 5 %	1. 2
第2 製造工場	セ ― 2	5 0 0 (△ 5 0 0)	燃料コック	自動車部分品・付属品製造業 (3 1 1 3)	6 5 %	1. 2
第3 製造工場	セ ― 3	1, 5 0 0 (+ 1, 0 0 0) (△ 5 0 0)	燃料コック	自動車部分品・付属品製造業 (3 1 1 3)	6 5 %	1. 2
組立工場	セ ― 4	1, 0 0 0	燃料コック	自動車部分品・付属品製造業 (3 1 1 3)	6 5 %	1. 2
ボイラー室	セ ― 5	1 0 0	燃料コック	自動車部分品・付属品製造業 (3 1 1 3)	6 5 %	1. 2
航空機部品工場	セ ― 6	1, 5 0 0 (+ 1, 5 0 0)	航空機胴体部品	その他の航空機部分品・補助装 置製造業 (3 1 4 9)	6 5 %	―

(注) 1 共用施設（各業種で共用する生産施設たる用役施設（ボイラー、コンプレッサー、ポンプ等））の生産施設面積は、それを使用して
いる業種のうち準則値（敷地の面積に対する生産施設の割合）の厳しい方の生産施設に含めることとする。

2 今回の変更届出で、変更のない生産施設については記載を省略して差し支えない。

3 一の業種に属する特定工場については、この様式の提出は要しない